令和3年度 宮城県看護協会事業報告

宮城県看護協会は、「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくりの推進」「県民のニーズに応える看護職の役割・機能の拡大と充実を図る」の3つの使命を掲げ取り組んでいます。

コロナ禍となり2年目となった令和3年度は、前年に整えた通信環境を活かし、COVID-19の感染状況を踏まえ、参集とZoomの併用によるハイブリッド形式での研修会も多く開催し、安全を確保しつつ看護職の学びの確保とキャリア支援を行いました。特に、コロナ禍に入職した新人看護職に対しては、新人としての連帯感を体感できる貴重な機会として、参集での開催を複数回行うなど、目的と内容により開催方法も工夫してきました。

また、新規陽性者の急増やワクチン接種が開始されたこと等に伴い、社会的にも看護職の需要が増大したことから、ナースセンターにおける復職研修の集中的実施などにより、看護職を確保し社会的ニーズにも応えてきました。

更に、東日本大震災から10年という節目の年に、災害への備えを改めて考える機会とした事業も実施するなど、重点事業を中心に取り組みを進めてきました。

〔重点事項〕

重点1 働き続けられる勤務環境改善の推進と就労支援

- 1-1 看護職の勤務環境改善の取り組み
- 1-2 看護職の人材確保と復職支援
- 1-3 新人看護職の定着に向けた取り組み

重点2 地域包括ケアを支える看護職連携と人材確保

- 2-1 看護職連携からみえる地域課題の共有と対策の検討
- 2-2 在宅領域で働く看護職の確保・人材育成

重点3 看護職の役割発揮の推進

- 3-1 各領域における看護実践の強化に向けた取組
- 3-2 認定看護師等の専門性発揮への支援
- 3-3 准看護制度の課題解決に向けた取り組み

重点4 支部機能の充実と組織拡大の取り組み

- 4-1 支部内における看護職連携の強化に向けた取り組み
- 4-2 会員拡大に向けた取り組み

〔事業計画〕（定款第4条の7つの事業）

1. 県民の健康及び福祉の増進に関する事業
2. 教育並びに学術研究等の振興による看護の質の向上に関する事業
3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業
4. 看護業務・看護制度の改善に関する事業
5. 訪問看護・居宅介護支援その他介護保険に関する事業
6. 災害時支援に関する事業
7. その他本会の目的達成に必要な事業

重点事項

重点事項 1	働き続けられる勤務環境改善の推進と就労支援
<p>1-1 看護職の勤務環境改善の取り組み</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 働き続けたいと思う勤務環境への改善方策の普及啓発</p> <p>1-2 看護職の人材確保と復職支援</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 復職支援の取り組み強化</p> <p style="margin-left: 20px;">2) 求人・求職者の登録推進</p> <p>1-3 新人看護職の定着に向けた取り組み</p>	

【令和3年度の取り組み】

これまで主軸として取り組んできたWLB推進ワークショップは、今年度で終了することから、オンラインによる一般公開により実施し、これまでの成果を共有しました。新たに取り組みの柱とする「労働と看護の質向上のためのデータベース（DiNQL）事業」については、導入による具体的効果について周知を図りました。

ワクチン接種の動きが本格化したことから、潜在看護職の復職を後押しするため、ナースセンターではワクチン接種に特化した復職研修を集中的に実施し、400名以上が受講しました。受講者の多くは、ワクチン接種業務を行う看護協会や各団体への就業につながり、更に医療機関への復職へとつながった看護職もおりました。ワクチン接種業務が、看護職としての自信を取り戻す一つの機会となり、医療機関における看護職確保にもつながりました。

臨地実習が実践できなかつた新人看護職に向けた研修は、対面・集合を重視し、同じテーマを4回実施することにより三密を回避し実施したことは、お互いの共感や仲間意識の醸成にも有効でした。

【実施内容】

1-1 看護職の勤務環境改善の取り組み

① 看護実態を数値で把握できるツールの普及とPDCAサイクルによる実践

- ・WLBワークショップでの参加施設からの報告及び公開講座セミナー「キャリア形成」

3施設 22名、 一般 12名

- ・フォローアップワークショップ 3施設 20名、 一般 23名

- ・輝きながら働き続けるための研修会

DiNQLの普及及び働き方改革セミナー 1回目 28名

2回目 13名

1-2 看護職の人材確保と復職支援

- ① 看護大学や養成校との連携により、県内就労を推進する

- ・看護の日2021活動の一環で、看護職をアピールするDVDを作成し、県内中学高校、看護師養成校等へ配付 470枚
 - ・看護の出前授業 9 中高校 346名
 - ・ふれあい看護体験 17医療機関 207名
 - ・One day訪問看護体験 8名
- ② e ナースセンターの周知と活用の推進や、実践を意識した復職総合研修の企画運営により、潜在看護職の現場復帰を支援する
- ・4/1～3/31 紹介者 957名 就業者 550名（就業率57.5%）
 - ・潜在看護職復職研修
 - 復職総合研修（座学4日・病院実習3日） 18名
 - 採血等技術研修 13回 94名
 - ワクチン接種研修 44回 406名（他に個別研修 27名）
 - ・ナースセンター便りやメール配信による情報提供
 - ・マスメディアの活用及び取材対応（テレビ取材、ラジオ出演等）
- ③ ハローワークや社会福祉協議会と連携し、求人・求職者の登録を推進する
- ・ハローワークでの移動相談（6ヶ所 36回 64名）
 - 仙台 12回 33名、塩釜 6回 6名、古川 6回 10名
 - 大河原 5回 6名、石巻 6回 9名、気仙沼 1回 0名
 - ・福祉のしごと面談会（4ヶ所 11人）
- ④ 宮城県障害児通所支援事業等看護体制整備推進事業（宮城県受託）からの登録
- ・障害福祉サービス事業所等運営法人への看護職求人等の調査
 - 対象225法人 回答68法人 新規求人登録7法人
 - ・潜在看護師に対する障害福祉サービス事業所等就業意向調査
 - 対象1,242人 回答161名 就業希望者5名
- ⑤ 病院や養成校への「とどけるん」周知により看護職の登録増加を図る
- ⑥ コロナ禍での復職希望者に紹介できる就労先の確保を関係機関と情報共有して推進する
- ・県と連携し、行政や企業に対する求人の推進を知事から発信
 - ・関連してマスメディアからの取材対応
- ⑦ 復職研修や訪問看護eラーニング受講者の定期的アフターフォローにより、復職意識を高める
- ・ナースバンク紹介就業者追跡調査 R2/4～9月就業62名対象

1-3 新人看護職の定着に向けた取り組み

- ① 看護管理者と看護系養成所関係者との意見交換会 72名
- ② 看護師離職防止対策事業及び新人看護職員多施設合同研修事業
 - 「新人として現場で実践できるためのコミュニケーション基礎」
 - 同内容3回実施 集合・オンライン併用 337名
 - 「生き生きと働き続けるために」
 - 同内容4回実施 集合 324名

- ・新人助産師多施設合同研修事業

「助産実践の基本」

4回シリーズ 集合・オンライン併用 4回延108名

- ③ 退職者調査・需要調査結果の有効活用（現状の共有、県民へのアピール等）

- ・病院、診療所、介護施設等 1,126施設 回収483施設（回収率42.9%）

- ④ 前述調査結果の有効活用

- ・理事会で配布
- ・看護みやぎ11月号に掲載（会員との情報共有）

重点事項 2	地域包括ケアを支える看護職連携と人材確保
<p>2-1 看護職連携からみえる地域課題の共有と対策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 医療機関の看護職の退院支援機能の強化 2) 看護職連携による退院支援や在宅療養支援 <p>2-2 在宅領域で働く看護職の確保・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 訪問看護師の確保と人材育成 2) 高齢者ケア施設等で働く看護職の確保と人材育成 	

【令和3年度の取り組み】

全世代を対象として地域包括ケアの実現を目指し事業展開してきましたが、コロナ禍であることを考慮し、医療機関と地域との連携強化に重点を置いて取り組んできました。

看護師職能ⅠとⅡが共同で作成していた看護連絡票が完成し、ホームページと看護みやぎに掲載しました。今後は、看護連携と他機関連携を進めるツールの一つとして活用されるよう呼び掛けていく予定です。

医療機関看護職の退院支援機能について、県内全体の強化を図るため、今年度も継続し、一方向のみになりがちなオンラインのみではなく、最後のまとめを一堂に会して実施することで、受講生の学びの状況に応じた補足をすることができました。

訪問看護師新人育成プログラムの浸透により、活用する事業所は絶えず、新卒新人の育成手段として認識されてきています。

【実施内容】

2-1 看護職連携からみえる地域課題の共有と対策の検討

- 1) 医療機関の看護職の退院支援機能の強化

- ① 医療機関における在宅への移行を支援する看護職育成研修（Zoom併用）

座学6日間+訪問看護ステーション実習 43名

まとめ（参集） 42名

- ② 訪問看護ステーション・医療機関看護師の相互研修 26名（まとめ終了）
- ③ 訪問看護推進多職種交流研修 100名

2-2 在宅領域で働く看護職の確保・人材育成

1) 訪問看護師の確保と人材育成

- ① 訪問看護推進協議会 1回 委員13名出席
- ② 訪問看護師養成講習会（eラーニング活用） 16名
- ③ 訪問看護師人材育成支援研修の充実
 - ・ 研修会（Zoom併用） 12回 243名
- ④ 訪問看護師管理者研修 4回 89名
- ⑤ 新卒・新人訪問看護師育成プログラムの周知と育成
 - 取り組みステーション 6事業所 9名（新卒2名、新人7名）
 - ・プログラム推進委員会 4回
 - ・プログラムOJT研修 1回 7名
 - ・プログラム支援者会議 3回 34名
 - ・One day訪問看護体験 8名（再掲）
- ⑥ 訪問看護入門セミナー（2日間） 15名

重点事項 3	看護職の役割発揮の推進
<p>3-1 各領域における看護実践の強化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 各職能の機能強化に向けた研修等の充実 2) 訪問看護・施設看護の実践力向上支援 	
<p>3-2 認定看護師等の専門性発揮への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 認定看護師等の積極的な人材活用 2) 新たな認定看護師資格取得への支援 3) 特定行為研修制度の活用 	
<p>3-3 准看護制度の課題解決に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 准看護師が安全に働くための環境改善への支援 	

【令和3年での取り組み】

各職能が連携しての取り組みは控えましたが、前年度開催できなかった職能毎の集会を再開し、各職能が抱える課題に対応した研修を実施してきました。

医療機関の看護職に向けては、在宅支援強化を目的として、認知症対応力向上研修を実施し、かかりつけ医で働く看護職に向けてはオンライン研修により、多くの看護職の学びを確保することができました。

介護施設への認定看護師による出前講座は2年目を迎え、感染管理への依頼が依然多いものの、緩和ケ

ア・透析看護・老人看護への依頼もあり、依頼内容が広がってきていることで、施設における対応能力の向上につながっています。

訪問看護においては、新たに精神科訪問看護算定基礎要件を満たす研修も開始し、更に質の高い実践力向上の機会を確保することにつながりました。

【実施内容】

3-1 各領域における看護実践の強化に向けた取組

① 各職能委員会を中心とした集会・研修会

・看護師職能Ⅱ研修

高齢者施設で働く看護職員の研修（感染管理） 41名

・看護師職能Ⅰ研修：集合・オンライン併用

病院で働く看護職を取り巻く状況に応じた役割機能の推進 91名

・看護師Ⅰ・Ⅱ合同研修 147名

・保健師職能集会 44名

・産科看護管理者交流会 36名

・助産実践能力強化支援事業Ⅰ・Ⅱ 39名

・高齢者ケア施設で働く看護管理者研修 20名

・助産師職能集会 41名

② 認知対応力向上研修（3日間）：集合とオンライン併用

1回目 受講者 64名

2回目 “ 73名

③ 精神科訪問看護研修～精神科訪問看護算定基礎要件研修～（3日間） 35名

3-2 認定看護師等の専門性発揮への支援

① 高齢者ケア施設等における認定看護師等の人材活用事業

・全24回 感染管理 11回 皮膚・排泄ケア 5回

緩和ケア 3回 認知症看護 4回

透析看護 1回

② 新たな認定看護師資格取得への支援

・新たな認定看護師育成の推進に関する説明会（日本看護協会との連携事業）

9/11 講師 3名 オンライン 28名

・特定看護師の活動状況を看護みやぎに掲載 2回2病院

重点事項 4	支部機能の充実と組織拡大の取り組み
<p>4-1 支部内における看護職連携の強化に向けた取り組み 1) 支部看護職ネットワークの推進</p> <p>4-2 会員拡大に向けた取り組み</p>	

【令和3年度の取り組み】

協会活動の重要な活動でもある支部活動は、大きな制約のある中においても、支部便りやZoomによる研修会開催など通信手段等を工夫し、会員間での情報共有や学びの機会を確保していました。昨年度ほとんど開催できなかった看護管理者等交流会も、今年度は4支部で実施できました。

Withコロナの中で、オンラインという便利さも活用しつつ、対面による情報交換等によるネットワークの重要さも再確認しながら進めてきました。

会員拡大1%増（目標13,230人）に向けた取り組みは、目標達成には至りませんでした。各職能や看護学校・ナースセンター利用促進と合わせての入会勧奨等により、13,000人を超える会員確保ができました。

【実施内容】

4-1 支部内における看護職連携の強化に向けた取り組み

- ① 看護管理者ネットワーク会議の確保（参集・メール・Zoom等）
 - ・7/3（土）支部役員対象のzoom研修会 12支部 37名
- ② 12支部合同会議等の開催による情報交換
 - ・7/3（土）支部長、副支部長、書記、会計 12支部 77名
- ③ 地区支部における看護管理者ネットワーク会議の開催
 - ・11/6（土）岩沼支部 28名
 - ・11/27（土）気仙沼支部 30名
 - ・12/10（金）登米支部 23名
 - ・12/17（金）仙台南支部（web） 17名

4-2 会員拡大に向けた取り組み

* 1%会員増に向けた取り組み（目標数：13,230人）

- ① 協会活動の見える化の強化
 - ・看護みやぎ、Kangoの広場への掲載
 - ・Kangoの広場の配布先の拡大（中学校・高校・図書館）
 - ・マスメディアの活用
- ② 会員のための「看護みやぎ」の内容充実
 - ・広報委員会の活性化

(会員目線での企画や素材収集等)

- ③ かかりつけ医の研修会案内に入会案内を同封 約1,700ヶ所

○その他重要な事業として取り組んだもの

1 「3. 11」10年の節目事業

できるだけ多くの参集を可能とできるよう、看護協会以外にも2会場設置し、更に個人や施設ともオンラインでつなぎ実施しました。半日ではありましたが、災害教育の必要性和継続の重要性を再確認した機会となりました。

① プロジェクトによる事業企画・運営方法の検討

- ・プロジェクト10回実施

② 震災フォーラム2021みやぎ 令和3年10月16日(土)

- ・参集及びオンライン併用により実施

メイン会場、サブ会場(柴田町・南三陸町)、自施設からの参加
54施設、118名

③ フォーラムからのまとめの検討(プロジェクト11回目)

2 災害支援ナース登録者の増加

医療機関及び行政等を対象に、災害支援ナース基礎研修受講の呼びかけと、基礎研修受講者に対して実践研修の受講勧奨を行い、更に災害支援ナースへの登録を勧めた結果148人に若干増えました。

- ・災害支援ナース育成研修(基礎編)〈日本看護協会収録DVD活用〉

2日間 Zoom併用 34名

- ・災害支援ナース実践研修 18名
- ・災害支援ナースフォローアップ研修 54名
- ・看護管理者のための災害看護マネジメント研修 19名
- ・登録数(令和4年3月末現在) 148名

3 コロナ禍への対応の振り返りと今後に向けた検討【重点事項1とも関連】

① 県内における各領域での対応状況の共有と今後に向けた検討

- ・コロナ禍における看護職連携を考える会(2-1)-(3)①参照

シンポジウム「コロナ禍で発揮されたリーダーシップ」

講演「医療提供体制確保が困難な中における看護管理者への期待」

集合・オンライン併用 106名

② 他県の取り組み事例の情報収集

- ・他県取り組み報告書内容の把握

定款に基づく7事業の柱に沿った事業報告

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う協会主催研修等自粛・縮小のため、予定の変更あり

1. 県民の健康及び福祉の増進に関する事業（定款第4条第1項第1号）

事業内容
1-1) 県民に対する看護の普及活動事業
(1) 看護の日・看護週間に関する事業
① 「看護のひろば2021」の開催 知識と技術そして看護の心を持ったプロフェッショナルとしての看護職像をDVDとして作成し、これから職業を選択する若年層を中心にPR（DVDは新聞やテレビ等でも取り上げられ、広く県民に周知された） 県内中学校、高等学校、看護師等養成校、行政機関、医療機関へ配布：470枚
② ふれあい看護体験事業 ・ふれあい看護体験2021 実施期間：令和3年5月7日（金）～10月31日（日） 実施施設：17施設（予定施設33施設） ※12施設（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止） 参加者：207名（中学生18名、高校生185名、一般4名）
③ 看護の道への進路相談 ・県内高等学校への看護職養成校のPR パンフレット「I wish」の送付
④ 中学校、高等学校への看護の出前授業（9校：高校4校、中学5校） 内容：〔中学校〕看護の魅力や進路選択等の授業 〔高等学校〕看護の仕事、看護職への道、志望校の選択・受験対策等
・宮城県岩出山高等学校 月日：令和3年5月18日（火） 講師：遊佐瞳氏（大崎市民病院） 派遣者：鈴木信子ナースセンター事業部長 参加者：10名（進路部長1名含む）
・尚絅学院高等学校 月日：令和3年7月29日（木） 講師：青山留華氏（JR仙台病院） 派遣者：鈴木信子ナースセンター事業部長 参加者：39名
・宮城県岩ヶ崎高等学校 月日：令和3年8月6日（金） 講師：佐々木瞭氏（栗原市立栗原中央病院） 派遣者：千葉由美子氏（栗原市立栗原中央病院） 参加者：30名
・美里町立不動堂中学校 月日：令和3年10月20日（水） 講師：黒須美芳氏、菊地景子氏（石巻ロイヤル病院） 参加者：23名
・仙台市立長命ヶ丘中学校 月日：令和3年11月16日（火） 講師：鈴木信子ナースセンター事業部長

事 業 内 容

- 参加者：55名
- ・仙台市立南吉成中学校
 - 月 日：令和3年11月17日（水） 講 師：田代桃子氏（公立黒川病院）
 - 派遣者：鈴木信子ナースセンター事業部長
 - 参加者：94名
- ・石巻市立万石浦中学校
 - 月 日：令和3年12月7日（火） 講 師：武田幸子氏（真壁病院）
 - 参加者：50名
- ・仙台市立台原中学校
 - 月 日：令和3年12月14日（火） 講 師：樋口未彩氏（東北労災病院）
 - 派遣者：鈴木信子ナースセンター事業部長
 - 参加者：40名
- ・石巻市立桜坂高等学校
 - 月 日：令和3年12月15日（水） 講 師：武田幸子氏、豊島亜子氏（真壁病院）
 - 参加者：5名
- ⑤ 進学等相談会への講師の推薦・派遣：依頼なし
- ⑥ 「看護週間」事業実行委員会の開催
 - 月 日：令和3年12月22日（水） 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
 - 出席者：9名

(2) 県民の健康増進に関する事業

- ① まちの保健室事業：中止
- ② 健康相談及び知識の普及（コロナ関係の相談含む）：実施なし
- ③ 市民公開講座：中止
- ④ 障害福祉施設新型コロナウイルス感染症防止対策相談窓口業務受託
 - ・宮城県看護協会では、障害福祉施設従事者の方を対象とした相談窓口を宮城県から受託して令和2年8月19日開設した。感染症対策に関する相談に対し、医学的見地からの情報提供や助言を行い、必要に応じて施設に専門家の派遣の支援を行っている。
 - 相談件数：86件 専門家派遣：34件 相談員：1名
- ⑤ 保育施設・児童養護施設・私立学校・公立幼稚園等
新型コロナウイルス感染症防止対策相談窓口業務受託
 - ・保育施設を対象とした相談窓口を令和2年11月4日開設した。感染症対策に関する相談に対し医学的見地からの情報提供や助言を行い、必要に応じて施設に専門家の派遣の支援を行っている。令和3年4月からは児童養護施設も対象となる。
 - ・令和4年2月から私立学校・公立幼稚園も対象に追加された。
 - 相談件数：126件 専門家派遣：22件 相談員：1名
- ⑥ 軽症者療養ホテル業務受託
 - ・新型コロナウイルス陽性者の軽症者が宿泊療養するホテルにおいて、健康観察等を行う看護業務を、令和3年4月1日から宮城県より受託し、各療養施設に看護職リーダー等を配置し業務にあたっている。また、協定により、県外からの応援看護師を受け入れた。

区分	宮城県看護協会雇用		出向契約	合計
	県内	県外（8県）	県外 （3看護協会2病院）	
従事人数	39名	9名	20名	68名

※ 令和4年3月31日現在24名

事 業 内 容				
⑦ 新型コロナワクチン接種業務受託 ・令和3年5月24日に開設した東北大学大規模接種センターにおいて、新型コロナワクチン接種及び健康観察を含めた救護業務を宮城県から受託し、看護職リーダーを中心に一日約30人の看護職が業務にあたり、11月12日で一旦終了した。3回目接種のため12月20日より再開している。 (宮城県ホームページ 令和4年3月31日現在)				
	接種回数	うち1回目	うち2回目	うち3回目
総数	4,680,681回	1,879,592回	1,858,834回	942,255回
期 間		従事人員	1日従事人員	
R3/5/24～11/12		130名	20名～44名	
R3/12/20～R4/3/31		100名	1名～33名	

2. 教育並びに学術研究等の振興による看護の質の向上に関する事業（定款第4条第1項第2号）

事 業 内 容	
2-1) 一般教育研修事業 — 資料「令和3年度継続教育テーマ別・支部別受講内訳」参照	
(1) 新人教育事業【重点1】	
① 新人看護職員研修事業	
・看護師等離職防止対策事業	
研修会の実施：3テーマ7回開催	受講者：840名（定員1,000名）
・看護師等離職防止対策事業および新人看護職員多施設合同研修事業	
研修会の実施：1テーマ4回開催	受講者：336名（定員450名）
・新人看護職員多施設合同研修事業	
研修会の実施：1テーマ4回開催	受講者：287名（定員400名）
② 新人助産師多施設合同研修事業	
研修会の実施：4テーマ4回開催	受講者：108名（定員120名）
③ 研修責任者研修事業	
研修会の実施：4テーマ5回開催	受講者：382名（定員450名）
(2) ジェネラリスト教育事業	
① 看護研究	
研修会の実施：4テーマ4回開催	受講者：141名（定員510名）
② 老年看護	
研修会の実施：2テーマ2回開催	受講者：55名（定員110名）
③ 小児・母性看護	
研修会の実施：1テーマ0回開催	
④ 地域看護	
研修会の実施：2テーマ2回開催	受講者：43名（定員120名）

事業内容

- ⑤ 看護実践の場で共通するもの
研修会の実施：1テーマ1回開催
受講者：1,013名 ※録画配信
- ⑥ 医療安全
研修会の実施：1テーマ1回開催
受講者：47名（定員100名）
- ⑦ 感染管理
研修会の実施：1テーマ1回開催
受講者：127名（定員100名）
- ⑧ 災害看護
研修会の実施：1テーマ1回開催
受講者：35名（定員60名）

(3) 看護管理・指導者研修事業

- ① 看護管理に関する研修
研修会の実施：4テーマ4回開催
受講者：218名（定員400名）
- ② 継続教育に関する研修
研修会の実施：1テーマ1回開催
受講者：45名（定員100名）
- ③ 学生指導に関する研修
研修会の実施：1テーマ2回開催
受講者：64名（定員200名）

2-2) 資格認定に関する事業

- ・認定看護管理者教育機関担当者会議（Web会議）
月 日：令和3年5月27日（木）
出席者：相澤みどり教育部長、久保よう子専任教員、熊谷恒子専任教員
- ・日本看護協会による認定教育機関の認定更新審査受審（Web審査）
月 日：令和3年11月10日（水）

(1) 認定看護管理者研修事業

- ① ファーストレベル研修
 - ・認定看護管理者ファーストレベル教育課程の開催
期 間：令和3年6月15日（火）～8月4日（水）
開催方法：オンライン（Zoom）
受講者：88名 修了者：88名
- ② セカンドレベル研修
 - ・認定看護管理者セカンドレベル教育課程の開催
期 間：前期－令和3年9月1日（水）～9月24日（金）
後期－令和3年10月11日（月）～11月8日（月）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
受講者：55名 修了者：55名
- ③ ファーストレベルフォローアップ研修「看護現場学」（全2日間）
月 日：令和3年11月25日（木）～11月26日（金）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

事業内容

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：陣田泰子氏
受講者：111名

④ セカンドレベルフォローアップ研修

月 日：令和4年1月29日（土）
開催方法：オンライン（Zoom）
内 容：看護管理実践報告会
総 評：原玲子氏（日本赤十字秋田看護大学 学長）
受講者：114名（報告者44名）

⑤ サードレベルフォローアップ研修

月 日：令和3年10月9日（土）
開催方法：オンライン（Zoom）
内 容：サードレベル修了者による事業計画報告会
アドバイザー：原玲子氏（日本赤十字秋田看護大学 学長）
受講者：50名

⑥ その他認定看護管理者教育に必要な研修

・宮城CNAオンライン活用研修の開催

月 日：令和3年5月15日（土）
開催方法：オンライン（Zoom）
講 師：高田望氏（東北大学大学院 助教）
受講者：27名

・宮城県認定看護管理者ネットワーク研修会の開催

月 日：令和4年2月19日（土）
開催方法：オンライン（Zoom）
テーマ：学習する看護組織変革と問題解決能力の向上～PDPを活用した管理課題の解決～
講 師：井本寛子氏（日本看護協会 常任理事）
受講者：51名

(2) 専任教員養成講習会

期 間：令和3年5月17日（月）～12月15日（水）
開催方法：集合・eラーニング併用
受講者：20名 修了者：20名

2-3) 研究活動に関する事業

(1) 宮城看護学会学術集会

・第15回学術集会開催

月 日：令和3年11月20日（土） 場 所：フォレスト仙台

学会テーマ：危機的状況下での命と暮らしを守る看護の力

〔特別講演〕「コロナ時代の院内感染対策について」

講師：坂本史衣氏（聖路加国際病院QIセンター 感染管理室マネジャー）

〔シンポジウム〕「新型コロナウイルス感染症対応の実際と課題」

・新型コロナウイルス感染症対応病棟の看護

シンポジスト：鈴木まゆみ氏（東北医科薬科大学病院 副看護部長）

・新型コロナウイルス感染症対応における看護職員の人材確保

シンポジスト：川端美樹氏（宮城県保健福祉部医療人材対策室看護班技術補佐（班長））

事業内容

発表演題：27題

参加者：257名

(2) 研究に関する倫理委員会の開催

審査依頼：依頼なし

2-4) 特別企画研修事業

(1) 職能別研修事業【重点3】

① 保健師職能研修

月 日：令和4年3月12日（土）

開催方法：オンライン（Zoom）

内 容：行政説明、報告、講話、意見交換

講 師：後藤梓氏（宮城県保健福祉部 子ども・家庭健康課）

根本靖子氏（みやぎ助産師オンラインチームM-MOT代表）

参加者：20名

② 助産師職能研修

・助産実践能力強化支援研修Ⅰ

月 日：令和3年11月5日（金）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：齋藤益子氏

受講者：19名

・産科看護管理者交流会

月 日：令和3年11月27日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

シンポジスト：佐藤貞子氏、鈴木智子氏、高橋有希氏

受講者：26名

・助産実践能力強化支援研修Ⅱ

月 日：令和3年12月2日（木）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：武者文子氏

受講者：20名

・助産実践能力強化支援研修Ⅲ

月 日：令和4年3月12日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：佐藤祥子氏

受講者：16名

③ 看護師職能研修

・高齢者ケア施設で働く看護職員の研修

月 日：令和3年10月19日（火）

開催方法：集合

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：残間由美子氏

受講者：41名

・高齢者ケア施設で働く看護管理者研修

事業内容

月 日：令和3年11月2日（火）
開催方法：集合
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：安保寛明氏
受講者：20名

(2) 医療安全研修事業

① 医療安全管理者養成研修【日本看護協会主催インターネット配信研修】

月 日：令和3年10月5日（火）
開催方法：オンライン（Zoom）
講 師：杉山良子氏
受講者：57名（定員50名） 修了者：55名

② 医療安全管理者研修と交流会（全2日間）

月 日：令和3年9月21日（火）～22日（水）
開催方法：オンライン（Zoom）
講 師：藤盛啓成氏、新村美佐香氏
受講者：17名（定員50名）

(3) 災害支援ナース育成事業【その他重点】

① 災害支援ナース育成研修（基礎編）

【日本看護協会収録DVD活用研修】

災害支援ナースの第一歩－災害看護の基本的知識－（全2日間）

月 日：令和3年6月23日（水）～24日（木）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
受講者：34名（定員60名）

② 災害支援ナース育成研修（実践編）

月 日：令和3年9月25日（土）
開催方法：集合
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：勝沼志保里氏
受講者：18名（定員50名）

③ 災害支援ナース登録者フォローアップ研修

月 日：令和3年12月4日（土）
開催方法：集合
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
内 容：台風19号豪雨災害の情報を元にしたシミュレーション研修
講 師：寺田英子氏（災害専門看護師）
受講者：54名（定員50名）

(4) 在宅看護推進研修事業【重点2・3】

① 訪問看護ステーション・医療機関の相互研修

－ 5－2）訪問看護の推進に関する事業の(1)②の事業報告参照

② 精神科訪問看護研修

－ 5－1）協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の運営に関する事業の(5)③の事業報告参照

③ 訪問看護推進多職種交流研修

－ 5－2）訪問看護の推進に関する事業の(1)③の事業報告参照

事業内容

- ④ 訪問看護師育成支援研修・管理者育成研修
 - － 5－2) 訪問看護の推進に関する事業の(2)①の事業報告参照
 - ⑤ 訪問看護入門セミナー
 - － 5－2) 訪問看護の推進に関する事業の(2)③の事業報告参照
 - ⑥ 高齢者ケア施設の看護職に関する研修
 - ⑦ 高齢者ケア施設の看護管理者に関する研修
 - － 2－4) 特別研修企画事業の(1)③の事業報告参照
 - ⑧ 高齢者ケア施設・医療機関の相互研修：中止
- (5) 訪問看護師養成講習会（eラーニング活用）
－ 3－2) 宮城県ナースセンター事業の(3)①の事業報告参照
- (6) 医療機関看護職の在宅支援機能強化に向けた研修【重点3】
- ① 医療機関における在宅への移行を支援する看護職育成研修
受講者：43名（定員30名）
〔講義〕
月 日：令和3年7月6日（火）、7月8日（木）、7月9日（金）、
7月12日（月）、7月13日（火）、7月15日（木）
開催方法：オンライン（Zoom）
講 師：高田望氏、宇都宮宏子氏、田上佑輔氏、中島ふみ氏、佐藤功子氏、角田直枝氏
〔実習〕
場 所：訪問看護ステーション 14施設
内 容：訪問看護ステーション見学・自施設での取り組み
〔まとめ〕
月 日：令和3年10月13日（水） 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：宇都宮宏子氏
- (7) 看護職員認知症対応力向上研修事業【重点3】
- ・看護職員認知症対応力向上研修【認知症ケア加算2及び3該当研修】（全3日間）
月 日：令和3年8月26日（木）～8月28日（土）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：古川勝敏氏、佐藤直也氏、川井丈弘氏、日向園恵氏、阿部育実氏、
高橋和利氏、栃木友梨氏、平瞳氏
受講者：64名（定員100名） 修了者：64名
 - ・看護職員認知症対応力向上研修【認知症ケア加算2及び3該当研修】（全3日間）
月 日：令和3年10月21日（木）～10月23日（土）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：古川勝敏氏、佐藤直也氏、川井丈弘氏、日向園恵氏、内海史子氏、
佐藤恵子氏、清川邦子氏、竹田春美氏
受講者：74名（定員100名） 修了者：73名

事 業 内 容

- (8) 認定看護師を対象とした研修会
 ・「新たな認定看護師育成の推進」に関する説明会
 月 日：令和3年9月11日（土）
 開催方法：オンライン（Zoom）
 講 師：木澤晃代氏、樫村貴之氏、角田直枝氏
 受講者：28名（定員70名）
- (9) 高齢者ケア施設等における認定看護師等の人材活用事業【重点3】
 ・認定・専門看護師による出前講座

認定看護師 専門看護師	講師派遣施設数
感染管理認定看護師	11施設
皮膚・排泄ケア認定看護師	5施設
認知症看護認定看護師	3施設
緩和ケア認定看護師	3施設
透析看護認定看護師	1施設
老人看護専門看護師	1施設
計	24施設

- (10) 看護職の働き方と質の向上に関する研修事業【重点1】
 ① 働き続けるための勤務環境改善研修会
 ② 看護師等医療従事者の「雇用の質」向上のための研修会
 ー 3-1) 看護職が働き続けられる環境づくり支援事業の(1)の事業報告参照
- (11) 潜在看護職のための復職支援研修【重点1】
 ー 3-2) 宮城県ナースセンター事業の(1)③の事業報告参照
- (12) その他、看護職に必要とされる知識・技術の習得に関する研修
 ① 市民公開講座（再掲）：中止

2-5) その他の事業

- (1) 研修企画等情報の提供
 ・研修管理システム（manaable）の説明会
 月 日：令和4年3月16日（水）
 開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
 講 師：ITRA（株）緒方愛桂氏
 受講者：234名
- ① 教育計画冊子・リーフレットの配布
 広報誌「看護みやぎ」等でも周知
- ② ホームページでの周知：随時
- (2) 図書室利用の拡大 ー 資料「令和3年度図書関係受入・登録冊数一覧」参照
- ① 会員への新刊書籍等の周知：ホームページに掲載
- ② 一般住民への閲覧周知

3. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（定款第4条第1項第3号）

事業内容
<p>3-1) 看護職が働き続けられる環境づくり支援事業</p> <p>(1) 看護職の勤務環境改善の取り組み【重点1】</p> <ul style="list-style-type: none">・都道府県看護協会 看護労働担当者会議（Web会議） 月 日：令和3年5月19日（水） 出席者：山内代里子常任理事・医療勤務環境改善支援センター運営協議会 第1回：令和3年7月7日（水） 場 所：宮城県庁 第2回：令和4年3月30日（水）（Web会議） 出席者：石井幹子会長・宮城県医療勤務環境改善支援者担当会議（Web会議） 月 日：令和4年2月3日（木） 出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長、吉田藤子ナースセンター事業課長・第2回宮城県医療勤務環境改善支援セミナー ※Web開催 月 日：令和4年3月9日（水） 出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長 <p>① ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none">・輝きながら働き続けるための研修会 〔第1回〕 月 日：令和3年10月30日（土） 開催方法：オンライン（Zoom） 講 師：平間由紀子氏（東北の未来株式会社 代表取締役）、 長谷川陽一氏（公益社団法人日本看護協会 医療政策部） 受講者：28名 〔第2回〕 月 日：令和3年12月18日（土） 開催方法：オンライン（Zoom） 講 師：平間由紀子氏（東北の未来株式会社 代表取締役）、 長谷川陽一氏（公益社団法人日本看護協会 医療政策部） 受講者：13名 <p>② 労働の看護の質データベース（DiNQL）事業の周知：随時</p> <p>③ 組織全体で勤務環境改善に取り組む施設への支援</p> <ul style="list-style-type: none">・WLBワークショップの開催 月 日：令和3年9月17日（金） 開催方法：オンライン（Zoom） 内 容：公開講座－セミナー「キャリア形成」 ワークショップ参加施設からの報告と支援者からのアドバイス （アクションプランの評価） 講 師：和田寿子氏（宮城・山形キャリア形成サポートセンター キャリアコンサルタント） 参加者：WLB参加病院3施設（22名）、WLB推進者・支援者8名、宮城県12名・WLBフォローアップワークショップの開催 月 日：令和4年2月18日（金） 開催方法：オンライン（Zoom） テーマ：「ワーク・ライフ・バランスの本質」 内 容：特別講演、ワークショップ参加施設（6施設）からのアクションプランに基づいた 取り組み状況発表、意見交換、全体討議

事 業 内 容

講 師：平真由紀子氏（東北の未来株式会社）
 和田寿子氏（宮城・山形キャリア形成サポートセンター）

参加者：57名

- ・WLB推進地域連絡協議会（Web会議）

第1回：令和3年11月18日（木）

第2回：令和4年3月11日（金）

3-2) 宮城県ナースセンター事業【重点1】

(1) 未就業看護職への就職支援

① 看護職無料職業紹介所（ナースバンク）の運営

- ・「eナースセンター」（*）の周知

（*日本看護協会のシステムを活用し、全国47都道府県ナースセンターが連携して行っているインターネット上で求人求職登録ができる無料職業紹介サイトのこと。）

未就業者への求人情報配信

「看護みやぎ」「Kangoのひろば」等広報誌に掲載

ホームページ・メディアの活用

- ・職業紹介責任者講習会の受講

月 日：令和3年11月19日（金） 場 所：仙台市中小企業活性化センター

受講者：高橋直子相談員、小峰久美

② 就業に関する相談・指導・情報提供

- ・NCCS（中央ナースセンターシステム）による求人、求職者の情報管理と情報提供：随時

- ・ハローワーク6ヶ所（仙台・古川・石巻・大河原・塩釜・気仙沼）で移動相談会を実施

場 所	回 数	相談人数
ハローワーク仙台	12回	33名
ハローワーク古川	6回	10名
ハローワーク石巻	6回	9名
ハローワーク大河原	5回	6名
ハローワーク塩釜	6回	6名
ハローワーク気仙沼	1回	0名
合 計	36回	64名

- ・福祉のしごと面談会等

月 日	場 所	相談人数
令和3年11月2日(火)	ハローワーク塩釜	2名
令和3年11月11日(木)	大崎建設産業会館	2名
令和3年11月18日(木)	大河原町Orga	3名
令和3年11月19日(金)	ハローワーク石巻	4名

事 業 内 容

③ 就業支援

- ・紹介者957名、就業者550名
- ・潜在看護職員復職支援研修（復職総合研修）
 講義・演習（4日間）期間：令和3年9月9日（木）、10日（金）、13日（月）、14日（火）
 病院実習（3日間）実習先：JR仙台病院、松田病院、広南病院、河原町病院、
 富谷中央病院、東北労災病院、イムス明理会仙台総合病院、
 東北公済病院、坂総合病院、宮城県立がんセンター、
 大崎市民病院の11病院

受講者：18名（定員20名）

- ・潜在看護職員復職支援研修（復職技術研修）

【地域開催】

内 容：講義及び採血と静脈注射等の演習

月 日	場 所	参加者
令和3年7月29日（木）	大崎訪問看護ステーション	7名
令和3年8月26日（木）	ハローワーク仙台	7名
令和3年9月30日（木）	ハローワーク仙台	9名
令和3年10月21日（木）	石巻合同庁舎	4名
令和3年11月25日（木）	ハローワーク仙台	8名

【センター内】

内 容：講義と採血技術等の演習 場 所：宮城県ナースセンター

月 日	参加者	月 日	参加者
令和3年5月13日（木）	5名	令和3年11月11日（木）	7名
令和3年6月10日（木）	6名	令和3年12月9日（木）	7名
令和3年7月8日（木）	7名	令和4年1月13日（木）	9名
令和3年10月14日（木）	8名	令和4年2月10日（木）	10名

- ・新型コロナワクチン接種の集合研修の実施

新型コロナワクチン接種の事業促進に対応するため、集合研修を開催

月 日		回数	人数
令和3年5月	20日、21日、24日	40回	367名
令和3年6月	14日、15日、17日、18日、21日、22日		
令和3年7月	1日、2日	4回	39名

- ・就職ガイダンスの実施：開催なし

事業内容

- ハローワーク仙台と連携してのナースセンターの周知（福祉のしごとフェア） 28人
 - ラジオによる潜在看護職復職支援研修（復職総合研修）の参加者募集
番組名：tbcラジオ エン・ボヤージュ
月 日：令和3年8月11日（水）11：15頃から約4分間
（パーソナリティとの電話インタビュー）
内 容：宮城県ナースセンターの紹介、
潜在看護職復職支援研修の具体的な内容紹介、
看護の現場を取り巻く現状の情報提供 等
対応者：吉田藤子ナースセンター事業課長
 - ナースセンター便り等による情報提供
「宮城県ナースセンター便り」発行 4回／年
 - 届出支援システム「とどけるん」の周知
ホームページや広報紙「看護みやぎ」へ掲載し、情報提供
 - ④ 宮城県障害児通所支援事業所等看護体制整備推進事業（宮城県受託）からの登録
 - 障害福祉サービス事業所等運営法人への看護職求人等の調査
対象225法人 回答68法人 新規求人登録7法人
 - 潜在看護師に対する障害福祉サービス事業所等就業意向調査
対象1,242人 回答161名 就業希望者5名
- (2) 看護職員需要施設調査等
- ① 退職者及び需要調査等
調査対象：宮城県内の1,126施設
（県内病院136、診療所576、介護老人福祉施設154、
介護老人保健施設93、訪問看護ステーション167）
調査方法：郵送による調査用紙送付、FAXにて返送
調査期間：令和3年5月20日（木）～6月4日（金）
 - ② ナースバンク紹介就業者追跡調査
調査対象：令和2年度（令和2年4月～9月末）にナースバンク紹介により
就業した看護職員 62名
調査方法：郵送による調査用紙送付、返送
調査期間：令和3年5月17日（月）～5月31日（月）
調査対象：令和2年度（令和2年10月～令和3年3月末）にナースバンク紹介により就業し
た看護職員 57名
調査方法：郵送による調査用紙送付、返送
調査期間：令和3年10月1日（金）～10月15日（金）
 - ③ 新規採用看護職員募集状況調査
調査施設：県内病院136施設
調査目的：「令和4年度新採用試験一覧」として希望者へ情報提供
追加項目、新情報は随時更新し、宮城県看護協会ホームページに掲載及び
ナースバンク来所者へ配布
調査方法：郵送による回答用紙送付、FAXにて返送
調査期間：令和3年5月20日（木）～6月4日（金）
- 院内保育所調査
調査施設：県内病院136施設
調査目的：就業希望者への情報提供
調査方法：郵送による回答用紙送付、FAXにて返送
調査期間：令和3年5月20日（木）～6月4日（金）

事業内容

- ④ 復職支援研修受講者等の就業状況調査
調査対象：令和2年度（令和2年5月～令和3年2月）の研修受講者（未就業者）37名
調査方法：郵送による調査用紙送付
調査期間：1回目 令和3年4月22日（木）～5月6日（木）
 （対象：令和2年5月～9月の研修受講者）
 2回目 令和3年9月1日（水）～9月21日（火）
 （対象：令和2年10月～令和3年2月の研修受講者）
- (3) 訪問看護支援事業
- ① 訪問看護師養成講習会（eラーニング活用）
期 間：令和3年10月1日（金）～令和4年2月28日（月）
実 習：令和3年12月～令和4年2月の間の5日間
受講者：16名
- ② 訪問看護に関する相談・普及：随時
- (4) ナースセンター運営事業
- ① ナースセンター事業運営協議会
月 日：令和3年8月27日（金） 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
出席者：9名
- ② 日本看護協会中央ナースセンターとの連携
・ナースセンター事業担当者会議（Web会議）
月 日：令和3年5月21日（金）
出席者：山内代里子常任理事、鈴木信子ナースセンター事業部長
- ③ 東北地区のナースセンターとの連携
・都道府県ナースセンター地区別意見交換会（Web会議）
月 日：令和3年9月6日（月）
出席者：赤間恵美子常任理事、鈴木信子ナースセンター事業部長、小峰久美
- ④ 関係機関との連携
・宮城県福祉人材センター運営委員会
月 日：令和4年2月21日（月） 場 所：自治会館
出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長
・みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度推進委員会（Web会議）
月 日：令和4年3月28日（月）
出席者：鈴木信子ナースセンター事業部長

4. 看護業務・看護制度の改善に関する事業（定款第4条第1項第4号）

事業内容
<p>4-1) 看護制度に関する事業</p> <p>(1) 看護教育の改革の検討・提言</p> <ul style="list-style-type: none">・全国看護基礎教育担当役員会議（Web会議） 月 日：令和3年11月5日（金） 出席者：加藤京子常任理事・看護管理者と看護系養成所関係者との意見交換会の開催 目 的：1) 看護管理者と看護系教育機関関係者の情報交換を行い、新人の育成に活かす 2) 病院・教育機関とのネットワークづくりの機会とする 月 日：令和4年3月19日（土） 開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 対 象：医療機関の看護管理者・教育責任者・教育担当者、 看護系教育機関の職員、保健師等 内 容：情報提供、グループワーク、情報交換会 参加者：72名 <p>(2) 准看護師制度問題の解決に向けた活動【重点3】 次年度に開催予定</p> <p>(3) その他、看護制度・看護教育等に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none">・日本看護協会主催「～ナース・プラクティショナー（仮称）制度の必要性～」 月 日：令和4年1月15日（土） 開催方法：オンライン（Zoom）・看護師基礎教育を考える会 月 日：令和4年2月5日（土） 開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 〔基調講演〕「看護師基礎教育の課題と日本看護協会の取り組みについて」 講 師：田母神裕美氏（日本看護協会 常任理事） 〔シンポジウム〕 座 長：末永カツ子氏（仙台青葉学院短期大学 看護学科長） 本地眞美子氏（宮城県立こども病院 看護部長、宮城県看護協会 副会長） シンポジスト：瀬戸初江氏（東北医科薬科大学病院 看護部長） 杉山敏子氏（東北福祉大学健康科学部 看護学科長） 佐竹正延氏（仙台赤門短期大学 学長） 鈴木清英氏（宮城県保健福祉部人材対策室 室長） 受講者：75名 <p>4-2) 保健師・助産師・看護師等の職能に関する事業</p> <p>(1) 保健師の専門性を発揮するための基盤整備の推進</p> <p>① 保健師職能集会</p> <p>月 日：令和3年12月11日（土） 開催方法：集合 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 内 容：講話、グループワーク 講 師：宮崎美砂子氏（千葉大学大学院看護学研究院 教授）</p>

事業内容

- 参加者：24名
- ・保健師職能集会
月 日：令和4年1月22日（土）
開催方法：集合
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
内 容：講話、グループワーク
講 師：吉田真紀子氏
(東北医科薬科大学医学部 感染症危機管理地域ネットワーク寄附講座 准教授)

- 参加者：19名
- ② 支部保健師職能委員との合同委員会：中止
 - ③ 保健師に必要な研修等を通しての課題抽出
 - ・研修の運営と情報収集

(2) 助産師による安全・安心な出産環境提供の整備とキャリア促進に関する事業

- ① 助産師職能集会
月日：令和4年2月19日（土）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
テーマ：「地域で活かす助産師の活動を考える」
内容：講話、情報交換
講師：塩野悦子氏（宮城県助産師会 代表理事、宮城大学看護学群 教授）
参加者：41名
- ② 支部助産師職能委員との合同委員会
月日：令和4年2月19日（土）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
参加者：11名（支部委員5名、本会委員6名）
- ③ 産科関連施設管理者研修と情報交換会を通しての課題抽出
- ・研修の運営と情報収集
- ④ 助産実践能力強化支援研修
－ 2－4）特別研修企画事業の(1)②の事業報告参照
- ⑤ 助産師出向コーディネート事業
- ・助産師出向事業報告会及び研修会
月 日：令和4年2月26日（土）
開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
〔報告〕
座 長：佐藤喜根子氏（仙台赤門短期大学 教授）
報告者：水戸恵美子氏（気仙沼市立病院 看護部長）
小野香織氏（気仙沼市立病院 看護師長）
大平貴子氏（東北大学病院 看護師長）
大累美佳氏（東北大学病院 助産師）
齋藤風悠子氏（東北大学病院 助産師）
〔講演〕「助産師に期待されること－助産師出向事業を活用して－」
講 師：井本寛子氏（日本看護協会 常任理事）
参加者：22名

事業内容

(3) 看護師職能Ⅰ 病院で働く看護職を取り巻く状況に応じた役割機能の推進

① 看護師職能Ⅰ集会

・看護師長研修

月 日：令和3年10月2日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：スタッフの成長を促す効果的な面接

～上司が良きアドバイザーであり良きサポーター～

内 容：看護師職能委員会Ⅰの紹介、講義、グループワーク、全体討議

講 師：和田寿子氏（宮城・山形キャリア形成サポートセンター）

受講者：91名（集合19名、オンライン72名）

・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会

月 日：令和3年11月27日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：「ACPにおける看護師の役割」

内 容：講義、全体討議

講 師：佐々木理衣氏（宮城県立がんセンター がん看護専門看護師）

話題提供：小山裕氏（東北労災病院）、今野まゆみ氏（特別養護老人ホームやもと赤井の里）、

佐藤功子氏（若林訪問看護ステーション）

参加者：147名（129名、職能委員14名、講師・話題提供者4名）

② 支部看護師職能委員との合同委員会：中止

③ 看護師職能集会と出前職能集会を通しての課題抽出

・集会の運営と情報収集

(4) 看護師職能Ⅱ 在宅領域における看護の連携・協働の推進

① 看護師職能Ⅱ集会

・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同集会（再掲）

月 日：令和3年11月27日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

テーマ：「ACPにおける看護師の役割」

内 容：講義、全体討議

講 師：佐々木理衣氏（宮城県立がんセンター がん看護専門看護師）

話題提供：小山裕氏（東北労災病院）、今野まゆみ氏（特別養護老人ホームやもと赤井の里）、

佐藤功子氏（若林訪問看護ステーション）

参加者：147名（129名、職能委員14名、講師・話題提供者4名）

② 支部看護師職能委員との合同委員会：中止

③ 高齢者ケア施設で働く看護管理者・看護職の研修を通しての課題抽出

・研修の運営と情報収集

④ 看護師職能Ⅱ分野の会員拡大のための広報活動：随時

5. 訪問看護・居宅介護支援その他介護保険に関する事業（定款第4条第1項第5号）

事 業 内 容

5-1) 協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等の運営に関する事業

(1) 訪問看護事業の実施

・訪問看護利用者数・回数

	令和3年度		達成率% (実績/目標)
	目標(見込)	実績	
利用者実数	824人	781人	94.8%
利用者延人数	6,123回	5,829人	95.2%
延訪問回数	35,425回	33,176回	93.7%

・難病、がん末期等の訪問者数（再掲）

区 分	実 数	利用者実数に占める割合
難 病	64人	8.2%
(上記の内人工呼吸器装着)	19人	(29.7%)
在宅ターミナルケア	169人	21.6%
(上記の内在宅看取り)	78人	(46.2%)
重症心身障がい児	26人	3.3%
精 神 疾 患	58人	7.4%
認 知 症	105人	13.4%

・予防訪問看護利用者数・回数

	令和3年度		達成率% (実績/目標)
	目標(見込)	実績	
利用者実数	61人	64人	104.9%
利用者延人数	464人	536人	115.5%
延訪問回数	1,795回	2,463回	137.2%

・新規利用者の紹介経路

区分	介護支援 専門員	医療機関 (連携含む)	主治医	家族・ 本人	地域包括 支援センター	行政関係 (保健所・保健 福祉部門)	訪問看護 ステーション	その他	計
人数	139	87	27	3	14	—	—	—	270

・利用終了者の状況

転 帰	人 数
自宅(軽快)	29
医療機関入院	103
老健施設	19
福祉施設(特養)	16
サービス付高齢者専用住宅・有料ホーム	15
死亡(自宅)	93
その他	27
計	302

事 業 内 容

(2) 居宅介護支援事業の実施

- ・ケアプラン作成実績

	令和3年度		達成率% (実績/目標)
	目標(見込)	実績	
ケアプラン作成利用者実績	119人	142人	119.3%
延ケアプラン作成数	1,180件	1,147件	97.2%

(3) 看護職連携・多職種連携の推進

- ・医療機関、事業所等との連携（主治医面談、サービス担当者会議、退院調整会議等） 821回
- ・他機関への講師派遣（ヘルパー養成講座、地域包括、医療連携等） 18回 延19名
- ・自治体、他団体への委員等の協力 23団体 延39名
- ・他機関との連携に関する会議（地域ケア会議、地域支援システム会議等） 24回 延27名
- ・多職種との連携促進（研修会等の企画・運営） 8回 参加者数 184名 従事者数延32名

(4) 訪問看護の啓発活動

開催回数	参加者数	従事者延数
6回	96名	11名

(5) 在宅医療推進に向けた看護職・学生等への教育支援

- ① 医学生・看護学生への実習指導、看護師等の研修受入れ

実習生所属機関・施設名	実習生区分	実人数	延日数
東北労災看護専門学校	看護学生	32人	105日
仙台医療センター附属仙台看護助産学校	〃	56	112
東北大学医学部保健学科	〃	16	32
宮城大学看護学部	〃	37	74
大崎市医師会附属高等看護学校	〃	20	40
東北福祉専門学校（通信制）	准看護学生	6	12
訪問看護師養成講習会（eラーニング）	看護師	17	54
訪問看護推進事業（相互研修）	〃	20	39
訪問看護推進事業（訪問看護入門セミナー）	〃	11	11
訪問看護推進事業（OneDay訪問看護体験）	看護学生	8	8
退院支援看護師養成研修	看護師	17	17
東北大学病院他	看護師		
東北医科薬科大学	医学生	0	0
計		240人	504日

事 業 内 容

② 看護教育機関、医療機関、高齢者介護施設等への講師派遣（再掲）

派遣先数	講義回数	延担当者数
4カ所	7回	7名

③ 精神科訪問看護研修～精神科訪問看護基本療養費算定要件研修～

月 日：令和3年10月7日（木）～10月9日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：35名

5-2) 訪問看護の推進に関する事業【重点2】

(1) 訪問看護・在宅医療の推進に関する事業

① 訪問看護推進協議会等

第1回訪問看護推進協議会 月日：令和3年7月8日（木） 出席委員数 13名

② 訪問看護ステーション・医療機関看護師の相互研修

実施期間：令和3年8月28日（土）～11月6日（土） 全4日間

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

受講者：26名（病院看護師22名、訪問看護師4名）

内 容：集合研修 講演とグループワーク

テーマ「訪問看護概論」

講 師 仙台北訪問看護ステーション 所長 中島ふみ氏

演 習 事例検討

実 習 病院3施設、訪問看護ステーション7施設

まとめ グループワークと講義

テーマ「訪問看護と多職種連携」

講 師 仙台北訪問看護ステーション 所長 中島ふみ氏

③ 訪問看護推進多職種交流研修

月 日：令和3年11月6日（土） 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

内 容：シンポジウム テーマ「認知症高齢者の理解と尊厳を守るために」

講義「認知症高齢者の理解と意思決定支援」

講師 石巻赤十字病院老人看護専門看護師 日向園恵氏

話題提供

- ・病院での取り組みから

仙台北訪問看護ステーション 認知症看護認定看護師 高橋和利氏

- ・訪問看護ステーションでの取り組みから

訪問看護ステーションまつしま 所長 岩淵純子氏

- ・高齢者介護施設での取り組みから

特別養護老人ホーム一重の里 所長 皆川広美氏

対象者：医療機関看護職、訪問看護師、

地域包括支援センター及び高齢者介護施設の看護職及びケアマネジャー

参加者：100名

④ 県内訪問看護ステーションへの運営支援

- ・コールセンター：相談件数 285件（電話279件・来所6件）

- ・巡回相談：相談件数 15件（FAXによる照会8件）

事 業 内 容
<p>(2) 訪問看護師の人材確保・資質向上に関する事業</p> <p>① 訪問看護師育成支援研修・管理者育成研修 内 容：管理者育成研修・新人育成研修・専門研修・技術研修 回 数：19回 場 所：訪問看護総合センター等 受講者：332名</p> <p>② 新卒・新人訪問看護師育成プログラムの周知と育成支援 ・全体オリエンテーション 開催回数：1回 参加者：4事業所 5名参加 OJTガイドブック活用研修会 ・管理者・支援者合同会議 開催回数：2回 参加者延数：11事業所 18名参加 ・支援者会議及び研修会 開催回数：2回 参加者延数：9事業所 11名参加 ・育成プログラム推進委員会 委員数：5名 開催回数：6回 出席者延数：29名</p> <p>③ 訪問看護入門セミナー 月 日：令和3年11月17日（水）～18日（木） 場 所：訪問看護総合センター及び協会立含む県内7カ所のステーション 内 容：1日目 講義 テーマ「訪問看護概論」 講師 ケアステーションしおかぜ 所長 渡邊恭子氏 演習 同行訪問事例紹介 2日目 ステーション実習 同行訪問 対象者：未就労看護師及び訪問看護に関心のある看護師 参加者：15名</p> <p>④ One Day訪問看護体験 期 間：令和3年8月～9月 場 所：看護協会立ステーション5カ所 内 容：訪問看護に興味や関心がある看護学生を対象に、同行訪問による訪問看護の1日体験を行う。 対象者：県内看護系大学の看護学生（学年不問） 参加者：8名</p>

6. 災害時支援に関する事業（定款第4条第1項第6号）

事 業 内 容
<p>6-1) 災害時の支援活動に関する事業【その他の重点】</p> <p>(1) 災害支援ナースの育成事業</p> <p>① 災害支援ナース育成研修（基礎編）（再掲） 【日本看護協会収録DVD活用研修】 災害支援ナースの第一歩－災害看護の基本的知識－（全2日間） 月 日：令和3年6月23日（水）～24日（木） 開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用 場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター 受講者：34名（定員60名）</p> <p>② 災害支援ナース育成研修（実践編）（再掲） 月 日：令和3年9月25日（土） 開催方法：集合</p>

事 業 内 容

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：勝沼志保氏

受講者：18名（定員50名）

③ 災害支援ナース登録者フォローアップ研修（再掲）

月 日：令和3年12月4日（土）

開催方法：集合

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

内 容：台風19号豪雨災害の情報を元にしたシミュレーション研修

講 師：寺田英子氏（災害専門看護師）

受講者：54名

6-2) 東日本大震災復興支援

・東日本大震災11年追悼式 - 各地域の会場で理事が献花

(1) 被災者健康支援

① 石巻市被災者健康支援（まちの保健室事業）

実施回数	参加延人数
34回	453名

② 仙台市被災者健康支援（まちの保健室事業）

実施回数	参加延人数
15回	160名

6-3) 防災・減災に向けた東日本大震災からの学びの発信と継承

① 東日本大震災から10年の節目事業【その他の重点】

「3.11の学びを未来につなぐプロジェクト」による取り組み

第5回：令和3年4月17日（土）

第6回：令和3年5月22日（土）

第7回：令和3年7月10日（土）

第8回：令和3年8月7日（土）

第9回：令和3年9月18日（土）

第10回：令和3年12月11日（土）

第11回：令和4年3月19日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

メンバー：7名（病院1名、宮城県1名、仙台市1名、市町村1名、災害支援委員経験者3名）

・「震災フォーラム2021みやぎ」の開催

月 日：令和3年10月16日（土）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

テーマ：震災からの学びを未来につなぐために

内 容：話題提供、ワールドカフェ、講演、アピール宣言

講 師：石井美恵子氏（国際医療福祉大学大学院 災害医療分野 教授）

話題提供：高橋靖識氏（大崎市民病院 災害支援ナース 看護師）、

寺本友梨氏（大和町 元石巻市北上総合支所 保健師）、

吉田るみ氏（石巻赤十字病院 災害医療研修センター災害救護課長 看護師）

事 業 内 容

場所・参加者：

会 場	参加人数	参加施設数
宮城県看護協会	34	15
柴田会場	14	8
南三陸会場	22	10
自 施 設	48	21
合 計	118	54

② 広報活動：宮城県看護協会通常総会開催時にチラシを配布

6-4) その他、災害に関する事業

- ・日本看護協会・都道府県看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練
月 日：令和3年11月9日（火）～11月11日（木）
- ・都道府県看護協会災害看護担当者会議（Web会議）
月 日：令和3年12月16日（木）
出席者：狩野クラ子専務理事
- ・宮城県災害医療コーディネート研修
月 日：令和3年12月18日（土） 場所：東北大学災害科学国際研究所
出席者：狩野クラ子専務理事

7. その他本会の目的達成に必要な事業（定款第4条第1項第7号）

事 業 内 容

7-1) 渉外に関する事業

- (1) 表彰推薦
 - ・令和4年度日本看護協会長表彰候補者の推薦（五十音順）
推薦者：佐々木秀美氏（元 登米市市民生活部健康推進課 課長）
本地眞美子氏（宮城県立こども病院 看護部長）
 - ・令和3年度宮城県地域医療連携委員会会長表彰候補者の推薦
推薦者：松浦千春氏（ないとうクリニック訪問看護ステーション 管理者）
- (2) 他機関の審議会委員等の推薦 — 資料「令和3年度渉外に関する事項」参照
各団体等より依頼があった場合に随時対応

7-2) 広報に関する事業【重点4】

- (1) ホームページの充実
 - ・ホームページの更新：随時
- (2) 会報「看護みやぎ」の発行
 - 看護みやぎ「第153号」（令和3年5月） 12,600部
 - 看護みやぎ「第154号」（令和3年8月） 12,600部
 - 看護みやぎ「第155号」（令和3年11月） 13,800部
 - 看護みやぎ「第156号」（令和4年2月） 12,900部

事業内容

- (3) 県民向け広報誌「Kangoのひろば」発行
Vol. 15の発行（令和3年3月） 8,000部
Vol. 16の発行（令和3年9月） 8,000部
Vol. 17の発行（令和4年3月） 8,100部

- (4) その他、取材依頼への協力等、広報に関すること
各団体より依頼があった場合に随時対応

7-3) 会員支援に関する事業【重点4】

- ・都道府県看護協会 会員情報管理情報交換会（Web会議）

月 日：令和3年10月4日（月）

出席者：赤間恵美子常任理事、高橋美輝子係長

- (1) ナースシップ「会員情報管理体制」の周知
- ・令和3・4年度各種手続きについての問い合わせへの対応等：随時
- (2) 会員の福利厚生の実施
- ・宮城県看護協会の看護職団体傷害保険（針刺し事故等による感染症危険補償特約付帯）制度への加入可
 - ・アフラックのがん保険への加入可（集団料率による割安、家族も含む）
 - ・宿泊施設・ホテル等の優待

7-4) 関係機関との連携強化に関する事業

- (1) 政策提言及び県、市町村、関係団体等との連携促進

- ・宮城県知事へ要望書提出

月 日：令和3年10月28日（木） 場 所：宮城県庁

出席者：宮城県－宮城県保健福祉部長、医療人材対策室長、医療人材対策室長補佐、
看護班長、班員、長寿社会政策課地域包括ケア推進班長、班員
事務局－石井幹子会長、瀧島美紀副会長、狩野クラ子専務理事

要望事項：

1. 地域包括ケア推進に向けた看護職の専門性発揮と地域ネットワーク強化への支援
 - 1) 看護管理機能向上への支援
 - 2) 退院支援機能の強化
 - 3) 訪問看護・施設等の看護の質の向上に向けた取り組み
 2. 看護職の確保・定着に向けたサポート体制強化への支援
 - 1) コロナ禍における新人看護職の定着に向けた取り組み
 - 2) 訪問看護師の確保・定着に向けた取り組み
 - 3) 介護施設で働く看護職の離職防止
 - 4) 看護職員の就労環境改善支援の取り組み
 3. 地域保健推進と健康危機管理体制の強化への支援
 - 1) 統括保健師の配置推進と資質向上
 - 2) 公衆衛生機能を十分発揮できるための保健師の計画的確保と育成
 - 3) 災害支援ナースへの正しい理解の促進
 4. 子育て世代包括ケア推進に向けた看護職連携と資質向上への支援
 - 1) 妊娠期から子育て期まで切れ目のない母子保健の充実
 - 2) 医療的ケア児の支援体制の充実・強化
- ・第10回宮城県地域医療学会での情報提供
- 月 日：令和4年3月12日（土）

事 業 内 容

開催方法：オンライン

学会テーマ：新型コロナウイルス感染症に対する治療方法と各団体の取り組み
オンデマンド配信（事前収録）

テーマ：新型コロナウイルス感染症に対する宮城県看護協会の取り組み

講演：狩野クラ子専務理事

【出席関係】

（日本看護協会関係）

- ・日本看護協会 理事会（Web会議）

第1回：令和3年5月7日（金）

第2回：令和3年6月9日（水） 日本看護協会通常総会終了後開催 ※書面決議

第3回：令和3年7月29日（木）～7月30日（金）

第4回：令和3年9月17日（金）

第5回：令和3年11月25日（木）～11月26日（金） ※日本看護協会での開催

第6回：令和4年2月24日（木）～2月25日（金） ※日本看護協会での開催

出席者：石井幹子会長

- ・日本看護協会 法人会員会（Web会議）

第1回：令和3年5月7日（金）

第2回：令和3年6月4日（金）

第3回：令和3年7月30日（金）

第4回：令和3年2月26日（金）

第5回：令和3年11月26日（金） ※日本看護協会での開催

第6回：令和4年2月25日（金） ※日本看護協会での開催

出席者：石井幹子会長

- ・日本看護協会通常総会代議員研修会

月 日：令和3年5月13日（木）

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用

場 所：日本看護協会（講師のみ）、宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：勝又浜子理事（日本看護協会専務理事）、石井幹子会長

狩野クラ子専務理事、代議員9名、予備代議員8名、事務局

- ・日本看護協会通常総会・全国職能別交流集会

※令和3年度日本看護協会通常総会および2021年度全国職能交流集会は規模を縮小し、Web配信（ライブ配信および1カ月程度の録画配信）

月 日：令和3年6月9日（水）～6月10日（木） 場 所：幕張メッセ（千葉県千葉市）

- ・第1回全国職能委員長会（Web会議）

〔保健師〕月 日：令和3年7月5日（月） 出席者：松野あやえ保健師職能委員長

〔助産師〕月 日：令和3年7月7日（水） 出席者：梅原あゆみ助産師職能委員長

〔看護師Ⅰ〕月 日：令和3年7月9日（金） 出席者：高橋ゆう子看護師Ⅰ職能委員長

〔看護師Ⅱ〕月 日：令和3年7月7日（水） 出席者：鈴木郁子看護師Ⅱ職能委員長

- ・都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議（Web会議）

月 日：令和3年9月8日（水）

出席者：赤間恵美子常任理事、松野あやえ保健師職能委員長、

佐藤智子助産師職能副委員長、相澤みどり教育部長

- ・都道府県看護協会政策責任者会議（Web会議）

月 日：令和3年9月16日（木）

出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事

事 業 内 容

- 地区別法人会員会
月 日：令和3年10月21日（木）～22日（金） 場所：ホテル青森（青森県）
出席者：石井幹子会長、加藤京子常任理事
- 地区別職能委員長会（Web会議）
月 日：令和3年10月22日（金）
出席者：松野あやえ保健師職能委員長、梅原あゆみ助産師職能委員長、
高橋ゆう子看護師Ⅰ職能委員長、鈴木郁子看護師Ⅱ職能委員長
- 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議（Web会議）
月 日：令和3年11月11日（木）
出席者：石井幹子会長、赤間恵美子常任理事
- 都道府県看護協会広報担当役員会議（Web会議）
月 日：令和3年11月12日（金）
出席者：赤間恵美子常任理事、鈴木信子ナースセンター事業部長、田元由子主事
- 公益法人運営に関する勉強会（Web会議）
月 日：令和3年11月29日（月）
出席者：三浦幸悦事務局長、齋藤敏弘総務部次長兼経理課長、赤間友紀子主事、
澤山良子主事
- 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業に関する説明会（Web会議）
月 日：令和4年2月14日（月）
出席者：赤間恵美子常任理事、鈴木信子ナースセンター事業部長
- 第2回全国職能委員長会（Web会議）
月 日：令和4年3月3日（木）
出席者：熊谷知世保健師職能副委員長、梅原あゆみ助産師職能委員長、
高橋ゆう子看護師Ⅰ職能委員長、鈴木郁子看護師Ⅱ職能委員長
- 地域に必要な看護職確保推進事業実施報告会（Web会議）
月 日：令和4年3月23日（水）
出席者：赤間恵美子常任理事、鈴木信子ナースセンター事業部長

（宮城県関係）

- 宮城県救急教育調整会議（Web会議）
月 日：令和3年4月20日（火）
出席者：山内代里子常任理事
- 第1回宮城県医療審議会医療法人部会（書面会議）
月 日：令和3年5月25日（火）
- 令和3年度「看護の日」知事表彰
月 日：令和3年10月12日（火） 場所：宮城県庁
出席者：石井幹子会長
- 第1回宮城県医療審議会及び医療法人部会（Web会議）
月 日：令和3年11月18日（木）
出席者：石井幹子会長
- 第2回宮城県地域医療介護総合確保推進委員会 ※書面開催
月 日：令和4年1月14日（金）
出席者：石井幹子会長
- 令和3年度宮城県防災会議（Web会議）
月 日：令和4年1月26日（水）
出席者：石井幹子会長
- 第2回宮城県医療審議会及び医療法人部会 ※書面開催
月 日：令和4年2月8日（火）
出席者：石井幹子会長

事業内容

(宮城県コロナ関係)

- ・新型コロナウイルス感染症対応病院長等会議 (Web会議)
月 日：令和3年5月25日 (火)
令和3年6月29日 (火)
令和3年7月20日 (火)
令和3年8月10日 (火)
令和3年8月24日 (火)
令和4年1月18日 (火)
令和4年2月8日 (火)
出席者：石井幹子会長、狩野クラ子専務理事
- ・厚生労働省・仙台市・県 検討会 (オブザーバー参加1名)
期 間：令和3年3月～令和4年3月 (宮城県看護協会は第13回から参加)
開催頻度：概ね週1回
出席者：石井幹子会長、山内代里子常任理事、赤間恵美子常任理事

(仙台市関係)

- ・仙台市立病院地域医療支援委員会
月 日：令和3年8月25日 (水) 場 所：仙台市立病院
出席者：赤間恵美子常任理事
- ・仙台市認知症対策推進会議 (Web会議)
月 日：令和3年8月26日 (木)
出席者：赤間恵美子常任理事
- ・仙台市地域包括支援センター運営部会
月 日：令和3年12月2日 (木) 場 所：仙台市役所
出席者：狩野クラ子専務理事
- ・仙台市認知症対策推進会議 (Web会議)
月 日：令和4年2月1日 (火)
出席者：赤間恵美子常任理事
- ・仙台市包括支援センター運営部会 (Web会議)
月 日：令和4年2月3日 (木)
出席者：狩野クラ子専務理事

(他県看護協会関係)

- ・北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 (Web会議)
月 日：令和3年9月9日 (木)
出席者：石井幹子会長

(関係団体)

- ・東北大学医学部保健学科【講師】(オンライン研修)
月 日：令和3年12月17日 (金)
出席者：石井幹子会長
- ・その他関係団体の委員会等への出席：合計18回

(看護学校関係)

- ・入学式への祝電 5校
- ・戴帽式・継灯式への祝電 2校
- ・卒業式への祝電 8校、祝辞 1校
- ・名義後援・共催 — 資料「令和3年度共催・協賛・名義後援」参照

事業内容

- ・建物設備の管理・運営

－ 資料「令和3年度宮城県看護協会会館・看護研修センター使用状況」参照

7-5) その他、組織運営に関する事項

- ・監査の実施

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

下半期対象（令和2年10月～令和3年3月） 月 日：令和3年5月26日（水）

上半期対象（令和3年4月～令和3年9月） 月 日：令和3年11月26日（金）

(1) 諸会議の円滑な運営

① 通常総会

- ・通常総会の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催規模を縮小して実施

月 日：令和3年6月19日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：53名

委任状：10,277名

合 計：10,330名

② 理事会

第1回：令和3年5月29日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第2回：令和3年6月19日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第3回：令和3年7月17日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第4回：令和3年9月11日（土）

※Web会議

第5回：令和3年11月13日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第6回：令和4年1月22日（土）

※Web会議

第7回：令和4年3月26日（土）

※Web併用

③ 常任理事会

第1回：令和3年5月18日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第2回：令和3年7月6日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第3回：令和3年8月31日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第4回：令和3年11月2日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第5回：令和4年1月11日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

第6回：令和4年3月15日（火）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

④ 各委員会（職能委員会・常任委員会・特別委員会）

- ・役員、職能及び常任・特別委員会委員合同会議等の開催

月 日：令和3年4月24日（土）

開催方法：オンライン（Zoom）

出席者：92名

(2) 支部活動との連携強化【重点4】

- ・Zoomの使い方研修の開催 ※支部合同会議の日の午前中に開催

月 日：令和3年7月3日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

講 師：高田望氏

出席者：37名

- ・支部合同会議の開催

※出席対象者を支部長・副支部長・書記・会計に限定し、会計等担当者会議も併せて開催

月 日：令和3年7月3日（土）

場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

出席者：77名

(3) 支部内看護職のネットワーク強化【重点4】

- ・仙台南・仙台東支部合同研修会

月 日：令和4年3月22日（火）

事 業 内 容

開催方法：集合・オンライン（Zoom）併用
場 所：宮城県看護協会会館・看護研修センター
講 師：友納理緒氏
参加者：60名

【看護管理者等とのネットワーク会議】

・岩沼支部

月 日：令和3年11月6日（土） 場 所：アイプラザ
出席者：石井幹子会長
参加者：28名

・気仙沼支部

月 日：令和3年11月27日（土） 場 所：気仙沼市立病院
出席者：石井幹子会長
参加者：30名

・登米支部

月 日：令和3年12月10日（金） 場 所：登米市立登米市民病院
出席者：石井幹子会長、赤間恵美子常任理事
参加者：23名

・仙台南支部（Web会議）

月 日：令和3年12月17日（金）
出席者：赤間恵美子常任理事
参加者：18名